



新年度のスタートに当たり

校長 須貝 克徳

4月6日に1年生16名を迎え、全校87名で1学期がスタートしました。各教室では、一つ学年が上がった喜びを感じながら、子どもたちが生き生きと学習に取り組んでいます。



新年度のスタートにあたり、子どもたちに次のような話をしました。

令和3年度が今日から始まりました。皆さんの元気な顔を見ることができ、とてもうれしいです。始まりにあたって、今日は、河崎小学校の学校の教育目標のことをお話しします。

河崎小学校の教育の目標は、「豊かな心を持ち、学び続ける、たくましい子ども」です。

「豊かな心」をもっている人は、次の3つのことができる人です。①自分が人からされて嫌なことはしない、言わない。②自分の能力は伸ばせると信じて、失敗してもやり抜く。③良いことをする勇気、悪いことをしない勇気をもつ。

この3つのことがきちんとできていれば、きっといじめや喧嘩はおこりません。勉強や運動もがんばれます。みんなから喜ばれ、大切にされる人になります。

次は「学び続ける」です。皆さんがこれから生きていく社会はどうなっていくのか予想することがますます難しい世の中になっていきます。AIやロボット等の活用により、ものすごい速さで技術が進歩して、どんどん生活の様式が変わっていきます。日々、新しいことを学んでいかなければ、時代に取り残されてしまいます。勉強には終わりはありません。勉強は子どもだけがしなければいけないものではなく、大人になってもずっと続きます。ぜひ、学び続けてください。

最後は「たくましい子」です。皆さんの体にとって、規則正しい生活をすることや、好き嫌いなく食べること、体を動かすことは、体や心を成長させるためにとっても大切なことです。これらのことをしっかり行って丈夫な体を作ってください。そして、元気に楽しく学校生活送ってください。

学校の教育目標の具現に向け、職員一同、子どもたち一人一人の成長を目指し、一丸となって本年度の教育活動を進めて参ります。県内でも新型コロナウイルスの感染がまだ収まっていないため、今後も動向を注視し、感染拡大予防に努めながら教育活動を進めていくこととなります。保護者の皆様には、ご心配をおかけしますが、引き続き、御理解と御協力をお願いいたします。